

神戸の緑のシンボルを、次の世代に届ける

東遊園地をはじめとしたシンボルとなる公園の再生では、緑のオープンスペースを活かし、若い世代や神戸を訪れた人々が楽しめること。そして、歴史や文化に親しめる公園をめざしています。

また、六甲山をはじめとした神戸の森林を、美しく健全な状態で次世代に引き継ぐための「こうべ森林整備戦略」を推進。ハイキング道や園地の整備や市民参画イベントの実施など、民・学・産・行政が一丸となって森林・里山の再生に取り組んでいます。



スケールが大きいプロジェクトにも参画!

「都市公園等コンクール国土交通大臣賞」を受賞した須磨海浜公園の再整備事業にも造園/森林職員が携わっています。



多くの仕事に触れる機会があります!

おおむね3年から5年ごとに配属先の異動があります。様々なジャンルの仕事や職場を経験することで、自身の見識を広げることができます。

主な配属先

主に建設局で造園/森林職員が活躍していますが、都市局や市の外郭団体などさまざまな部局にも配属されています。

データで見る造園/森林職員 (2026年2月時点)



自治体職員ならではの仕事があります!

- Q 民間企業の技術職との違いは?
- A 公園や緑地などみどりの計画から設計・施工、維持管理、利活用まで一体的に携わることができます。

神戸市職員 職務ガイド [造園/森林]



あの頃感じたワクワクをこの街でカタチにする。



神戸市人事委員会

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

神戸市職員採用ホームページ

神戸市 職員採用 検索



TEL 0570-083-330
または 078-333-3330
神戸市お問い合わせセンター
(年中無休 8時~21時)



メールでの
問い合わせはこちら

造園 / 森林職員とは？

都市公園や街路樹、街かどの緑化・飾花などに関する計画、設計、工事監督、管理、民間指導や支援が主な仕事です。市民や事業者の参画を得ながら、緑やオープンスペースの持つ機能を最大限活かしたまちづくりを進めています。六甲山をはじめとした神戸の森林については、長期的な視点で森林・里山の再生や利活用に取り組んでいます。



「造園/森林」について詳しくはこちら

ひと・まち・緑をつなぐ仕事に喜びを感じて



ふだき まゆ | 建設局 公園部 魅力創造課 2022年入庁

民間企業や市民団体と協働し、東遊園地やみなとのもり公園などの利活用やルールを検討を行っています。また、まちの緑化・飾花事業「Living Nature Kobe」を推進し、市民の皆さんが自然や緑を身近に感じるきっかけづくりにも取り組んでいます。多年草を用いた植栽整備では、地域の方に喜んでいただき、視察に訪れた方々から高い評価を受け、大きな励みになりました。条例や予算の制約から市民のご要望にすべて応えることができず、歯がゆさを感じることもありますが、視点を変えながら実現の道を探る過程にやりがいを見いだしています。

学生時代に訪れた神戸の美しい街路樹や手入れの行き届いた花壇に心を奪われ、まちの景観づくりに関わりたいと思いました。その想いが実を結び、都心公園のにぎわいを生み出す仕事に携わっていることを誇りに感じています。将来は、一から公園や緑化空間をつくるプロジェクトにも挑戦してみたいです。



専門知識や現場経験を公園づくりに生かす



たむら ゆうき | 建設局 公園部 企画課 係長 2009年入庁

大学と大学院では樹木生態学について研究しました。身につけた専門知識とバスケットボールへの個人的な関心から、身近な公園にバスケットゴールを増やし、もっと親しみの持てる場にしたいと考えるようになったことが、今の仕事につながる原点です。現在は公園の維持管理を支えるボランティアの高齢化や担い手不足の解消を目指し、公園に関わる人を増やすプロジェクトの企画立案、実証実験、運用方法の検討などに注力しています。

以前は公園や街路樹の管理現場に従事していましたが、課題が見えても深く踏み込む時間がなく、もどかしさを感じていました。今は現場で培った感覚を強みに課題としっかり向き合うことができ、手応えを実感しています。私生活では大阪から北区へ移住し、畑仕事をしながら自然に囲まれた暮らしを満喫する日々。こうした経験を生かし、今後は里山再生にも関わられたらうれしいですね。



もっと愛される場所に愛されてきた王子公園を



こやなぎ ひろこ | 建設局 王子公園再整備本部 王子公園再整備課 2013年入庁

外国語大学の学生だった頃にヨーロッパを訪れ、自然豊かなまち並みに魅了されたことが造園に興味を持ったきっかけです。その後、大学院で学び直し、地元の景観づくりに貢献したいと神戸市の造園職を志しました。現在は王子公園の再整備を担当し、公園内樹木の健全度の調査、広場や園路の設計調整、将来的な管理運営の検討などに携わっています。王子公園の再整備は土木や建築、設備など多分野の深い知見が求められる仕事。本部にはそれぞれの専門職が集い、協力しながら難題を乗り越える中で、私自身も知識の幅を広げ成長しています。

王子公園は市民に長く愛されてきた神戸のシンボル。再整備に寄せられる多くのご意見からは、市民の皆さんが王子公園を大切に思う気持ちや事業への期待が伝わってきます。生まれ変わった後も永く親しまれる公園となるよう、樹木や緑の健康を守り、安全で快適な環境づくりを進めていきます。



森林の健やかな未来のために尽くしたい



たかふた なつみ | 建設局 森林・防災部 森林課 2017年入庁

私有林の森林整備と森林整備戦略の改定を担当しています。所有者の高齢化などにより、管理が行き届かなくなった森林は災害のリスクが高まるため、地域の方々の要望を受けて整備を進め、健全な状態に戻していくことが主な役割です。あわせて、市内で育った木材を活用するための神戸市産材ブランド「KOBE WOOD」の推進や、増加するイノシシ被害への対策として、県や地域と連携しながら農地と森林の間に緩衝帯を設ける取り組みにも力を入れています。

神戸の山の多くが広葉樹中心の里山で、一度人の手が入った森林には継続的な管理が欠かせません。木々の成長を見守りながら手入れを続け、森林の未来に寄り添えるところがこの仕事の大きな魅力だと思っています。調査で山に入る機会も多く、体力は不可欠。休日には体力づくりも兼ねて同僚と登山に出かけ、下山後に温泉やビールを楽しむ時間が何よりのごほうびです。

